

# 令和6年度 岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業の活動状況

## 1 岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業の概要

岩見沢市教育委員会では、平成20年度に文部科学省の補助を受け、地域人材等を活用した学校支援事業をスタートさせ、平成23年度からは名称を「岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業」と改め事業を継続しているところです。現在、同事業に登録するボランティアは、新旧の交代を行いつつも200名程度のメンバーを維持している状況です。

## 2 岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業運営委員会の開催

本事業を進めるに当たっては、その運営方法などを検討するために、学校、PTA連合会、商工・青年会議所の代表者などを構成員とした同事業運営委員会を設置し、事業の企画・検証・評価などを行っています（年2回程度実施）。

### (1) 第1回岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業運営委員会

- ・期日 令和6年5月9日（木）
- ・場所 であえ～る岩見沢4階 会議室1
- ・議事 令和5年度の成果・課題の確認、令和6年度事業計画の承認、人材登録一覧の周知など

### (2) 第2回岩見沢市学校・地域元気アップ支援事業運営委員会

- ・期日 令和7年2月20日（木）
- ・場所 であえ～る岩見沢4階 会議室2
- ・議事 令和6年度の経過報告及び事業報告、事業実施に伴う成果・課題の確認など

## 3 普及・啓発、広報活動の推進

### (1) 岩見沢市広報等への記事掲載

### (2) 各町内会・各学校PTAに対し、ボランティア募集リーフレット等を作成・配布

### (3) 学校支援だよりの発行（各町内会回覧用・教職員向け）

### (4) 岩見沢市のホームページに同事業の啓発資料を掲載

### (5) R7年の成人式会場の一角にボランティア募集リーフレットを置かせていただき啓発

## 4 地域コーディネーターの配置

岩見沢市教育委員会職員1名を「地域コーディネーター」として配置し、事業を推進しています。

## 5 学校支援活動の実際

### (1) 学習支援活動（水泳・スキー学習、柔道指導、ダンス、書写、家庭科ミシン実習、栽培活動など）

## ① 水泳学習

◇ 令和6年度は、市内14小学校、1中学校の全138回の水泳授業に対して、12名のボランティアを延べ147回派遣しました。

5月上旬から10月下旬まで、長期にわたる支援活動となりましたが、岩見沢市水泳協会の皆様や地域ボランティアの方々の協力を得ながら、安全で楽しい水泳授業を実施することができました。

## ② スキー学習

◇ 令和6年度は、市内全ての小・中学校の全115回のスキー授業に対して、スキーの有資格指導者を中心に、全115回のスキー授業の全ての時間に、延べ244名のボランティアを派遣しました。

北国の厳しい冬を楽しく乗り切るためのツールの一つとして、子どもたちがスキーの技術を身に付けることは大切であり、これを支えるボランティアの役割は益々重要となっています。

## ③ ミシンの指導

◇ 小学校の高学年や中学校では、ミシンを使った学習を行っており、令和6年度は、市内小・中学校10校に対して、全48回の家庭科実習全ての時間に、11名のボランティアを延べ69回派遣しました。

ボランティアの方々には、学校との事前打合せやミシンの調整段階から様々なアドバイスをいただくとともに、支援当日には子どもたち一人一人に寄り添った丁寧なご指導をいただき、学習効果を高めることができました。

## ④ さつまいも栽培活動

◇ さつまいもの栽培活動は、例年、市内在住の江藤勲さんのご協力のもと、出身地の熊本県からさつまいもの苗を直接取り寄せていただき実施しています。

令和6年度は、市内小・中学校13校で取り組みました。例年、大きなさつまいもを収穫して、満面の笑みを浮かべる子どもたちの姿がとても印象的で、子どもたちにとって大変有意義な教育活動となっています。

しかし、ご協力をいただいた方々の年齢や健康上の問題等もあり作業が難しくなっていること、さらには、近年、北海道内においてもさつまいも栽培が盛んになり、苗の入手が可能となったこと、などの状況変化を踏まえ、岩見沢市教育委員会「学校元気アップ事業」として実施する「さつまいも栽培活動」については、本年度をもって最終年度とすることといたしました。

これまでご支援いただいた関係の皆様には、心から感謝申し上げますとともに、今後においては、ご指導いただいた栽培のノウハウを生かし「学校独自の活動」として継続・実施していく学校が2校、3校と増えていくことを期待いたします。

## ⑤ 柔・剣道指導

◇ 令和6年度は、市内4中学校の全ての柔道授業（全41回）に対し2名のボランティアを派遣しま

した。

子どもたちは、安全に楽しく学びながら、武道の特性に触れる貴重な体験を積むことができました。  
柔道連盟事務局に全面的な協力をいただきました。

## ⑥ 放課後・長期休業中の学習支援

◇ 令和6年度は、市内小学校9校、中学校2校の全51回の放課後・長期休業中の学習教室に対して延べ293名のボランティアを派遣しました。

地域住民のボランティアに加えて、多くの中・高校生や大学生のボランティアが支援に当たり、活動を支えてくださいました。

## ⑦ 学校の安全確保に対する支援（登下校時の交通安全・防犯に係る見守り、巡回指導等）

◇ 各学校においては、PTAや町内会、地域育成会などと連携し、登・下校時における交通安全・防犯に係る見守りや巡回指導等を行っています。令和6年度は、市内全域で述べ2,547名のボランティアの方々が、子どもの安全を見守る活動に参加しています。

## ⑧ 学校の環境整備や学校行事への支援（運動会・体育大会、学芸会・学校祭等への協力）

◇ 各学校においては、花壇の整備や校舎内の清掃、運動会・体育大会や学芸会・学校祭への運営協力など、PTAを中心に多くの方々がボランティアとして活動しています。

## ⑨ その他の支援活動（ダンス・書道学習・体力測定支援、茶・華道体験など）

◇ 本元気アップ支援事業では、各学校のニーズに応じてダンス指導、書道学習支援、体力測定補助、読み聞かせなどに対する支援を行っています。

ボランティア講師の専門的な技術やパフォーマンスに触れて、子どもたちは「本物から学ぶ」喜びや感動を得るとともに意欲をもって学ぶことで、自らの可能性を広げる体験を積んでいました。

## (2) 支援事業の満足度指標に対する評価

※ 1～不満足 2～やや不満足 3～ほぼ満足 4～十分満足 の4段階で評価

### ① 専門性に関する評価

◇ 支援ボランティアの専門的な指導により、児童生徒の興味・関心が高まり主体的・意欲的な授業の展開につながった。

◎十分満足～21校（91%） ○ほぼ満足～2校（9%）

### ② 安全性に関する評価

◇ 支援ボランティアを含めた複数の指導者による、きめ細やかな指導体制のもと、安全で充実した授

業の展開につながった。

◎十分満足～22校(96%) ○ほぼ満足～1校(4%)

### ③ 豊かな心の育成に関する評価

◇ 支援ボランティアとの交流や感謝の気持ちを伝える活動を通し相互の信頼関係が醸成され、児童生徒の豊かな心の育成につながった。

◎十分満足～20校(87%) ○ほぼ満足～3校(13%)

### ④ 保護者・地域との連携強化に関する評価

◇ 地域人材・保護者と学校・教職員との相互理解・連携が深まり、地域・保護者・学校が一体となった教育活動の推進につながった。

◎十分満足～20校(87%) ○ほぼ満足～3校(13%)

## (3) 令和6年度の活動実施状況

活動日数(延べ) 1,470日

ボランティア参加人数(延べ) 7,355人

◆登下校安全指導	186日
◆放課後・長期休業中の学習支援	51日
◆休み時間の対応	26日
◆校内清掃等の支援	33日
◆部活動指導の支援	226日
◆給食時の対応	26日
◆授業準備・補助	1日
◆学校行事等の運営支援	61日
◆進路・キャリア教育支援	12日
◆教科等への支援(水泳・スキー等)	436日
◆スポーツ体験活動支援	53日
◆文化・芸術体験支援	42日
◆その他の支援	317日

◆保護者・PTA	2,722人
◆地域住民等	3,669人
◆学生ボランティア	193人
◆団体・企業等	446人
◆その他のボランティア	325人